

自然環境テーマに149点

美大付属 フィンランド2校と合同
展 大 宗 会



秋田とフィンランドの生徒の作品が並ぶ展示会

秋田市の秋田公立美術大学
付属高等学院とフィンランド
・エスボー市にあるエスボ
ーインヒテスルセオ高等学校、
オムニア職業学校の3校の生
徒が制作した作品の展示会
が、秋田市旭南の旧松倉家住
宅で開かれている。両国の自
然環境をテーマにしたボスタ
ム展。

フィンランドの美術教育を
研究する秋田美大の尾澤勇教
授らでつくる実行委員会の主
催。文化交流や相互理解を目
的に2015年から開いてい
る。

フィンランドの生徒は、水

鳥の陶器や母国の森林を版画
で表現した作品を出展。陶器
は色の付いた釉薬を混ぜて焼
き、赤色や青色など色
とりどりの作品に仕上がって
いる。尾澤教授が現地から持
ってきたものや、作品の写真
が並んでいる。

美大付属高等学院の生徒
は、海や港町を題材にした絵
画や岩手県の安比温泉の模型
などを展示した。

18、19日にはオムニア職業
学校の生徒が来日し、美大付
属高等学院の生徒たちと同事
新屋周辺の散策や漫画の技法
を使った合同制作を行う。

展示は午前9時～午後4時
半（最終日は2時）。18日は
休館。（安部聖美）